

9 月																			
月					火					水					木				
/					2					3					4				
/	2	3	4	5	/	2	3	4	5	/	2	3	4	5	/	2	3	4	5
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

◇指導方法

朝の会で予定を確認し、帰りに振り返りをする。振り返りでは、わかりやすくビジュアルに授業評価カレンダーを使って表記するようにした。評価は担当教師がつけた。

<例>

「課題ができた」・・・◎

「いすに座っていた」・・・◎

「教室にいった」・・・◎

「学校にこれた」・・・○

※廊下で寝ていたり校内を歩き回ったりすることが多かったため、授業中は教室にいて、自分の席で座していることを目標とさせた。そこで点数や×での評価はせず、◎と◎をいっぱいすることで自己肯定感や達成感を持つるように工夫した。

◇指導のねらい

達成可能な本人のペースを尊重したスモールステップを設定し、自分自身で振り返りをさせることを通して、集団生活に必要な態度やルールを少しずつ身に付けていくことができる。

◇指導の評価

(アスペルガー症候群のA君に対して)

・朝の会で予定を確認することで、一日の見通しを持たせて生活させることができた。

・視覚に表記して評価をしたため、本人の励みとなって取り組ませることができた。

・パニックのあった日には原因が何であったか、また次にどうしたらいいかを考えさせることができた。

・振り返りを日課にすることで、目標としていることは何かを意識させて取り組ませることができた。

・障害の特徴である強いこだわりが有効に働いていけば、これからの生活習慣を作っていく上で、自分自身による振り返りの習慣は、今後生きて働く力となっていくことが期待できる。